

茶碗を投げれば綿で抱えよ

下手の長糸、上手の五寸

弓浜絣
伝統的
工芸品
指定
50周年
記念

糸の道は一本道

もっと

GETTING TO KNOW

知りたい

YUMIHAMAGASURI

弓浜絣

知れば知るほど、おもしろい

弓浜絣の世界を気軽に体感!

2025. イベント会場入場無料
11.7^(金) → 24^(月・祝)

9:30 → 17:00 最終入場16:30
(体験ほか10:00-15:00) 火曜日休館

海とくらしの史料館 鳥取県
境港市
花町81

主催 | 鳥取県、もっと知りたい弓浜絣実行委員会
協力 | 米子市、境港市、鳥取県弓浜絣協同組合、弓浜絣保存会、
境港市農業公社(伯州綿)、境港市文化振興財団、米子市立山陰
歴史館、絣音工房、工房木綿、仲里心平
お問い合わせ | 海とくらしの史料館 Tel.0859-44-2000 umikura.com



もっと 知りたい 弓浜紼

きっともっと弓浜紼が好きになるイベント盛りだくさん!

弓浜紼【ゆみはまがすり】は、鳥取県の西部にある弓ヶ浜(米子市・境港市)で、江戸時代からつくられてきた木綿の布です。深い藍色に、白い模様が浮かびあがるのが特徴で、模様は花や動物、日常の道具など、身近なモチーフが多く描かれています。一枚一枚、糸を染めてから織る昔ながらの方法でつくられていて、とても手間ひまがかかります。その美しさと技を守るため、1975年に国の「伝統的工芸品」、1978年には鳥取県の「無形文化財」に指定されました。

紼サーキット ～綿から布になるまでを体験～

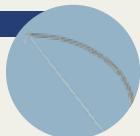
毎日開催

弓浜紼の制作工程を実際に体験できる6つのコーナーを順番にまわって、つくりに触れていただきます

1
綿繰り
綿の種を取り除く



2
綿打ち
綿の繊維をほぐす



3
糸紡ぎ
綿を糸にする



6
織り
機織り機で布を織る



5
紼糸検品
模様が正しく出るか確認する

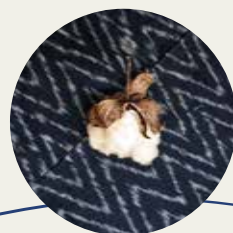


4
括り
模様つくるために糸を縛る

弓浜紼の展示

毎日開催

弓浜紼の楽しみ方や弓浜紼職人の紹介、故・嶋田悦子氏(元・鳥取県指定無形文化財保持者)が所蔵していた貴重な弓浜紼も公開します。



弓浜紼製品の販売

土・日・祝のみ

職人たちが手間ひまかけてつくったこだわりの製品を販売。
出店:鳥取県弓浜紼協同組合、弓浜紼保存会、
紼音工房、工房木綿

藍のお茶試飲

平日のみ

1日20名程度

弓浜紼の制作工程で糸を染める「藍」という植物の葉で作るお茶を試飲いただけます。



藍いおかし販売

土・日・祝のみ

NiCO sweetsによる弓浜紼にちなんだ藍いおかしの販売。



藍染体験

11/15(土) 要予約

①10:00～12:00 ②14:00～16:00 <各回3名>

「藍」でつくった染料で糸を染める体験です。小学生以上対象

申込方法:海とくらしの史料館へ電話でお申込ください(11/7(金)9:30受付開始)

※お子様は要保護者同伴(保護者の方は参加人数に含まれません) ※汚れても良い服装でお越しください



桂文吾落語会

11/16(日)

①11:00～

②14:00～

落語家・六代目

桂文吾氏による弓浜

紼の特徴があちこちに

出てくる新作落語「恋の弓浜紼」の口演。



紼マルシェ

11/23(土)・24(日)

弓浜紼を使ったハンドメイド作品や地元飲食店が集合します。
出店:販売2店舗、飲食3店舗



交通アクセス

- ▶JR境港駅から徒歩20分
- ▶米子鬼太郎空港から車で約15分
- ▶米子自動車道米子ICから約40分

